

令和4年8月30日

貝塚市議会議長 殿

研修会参加報告書

報告者 樽谷 庄道

参加者 樽谷 庄道

令和4年度 第2回 市町村議会議員特別セミナー

開催日：令和4年8月1日（月）13：00～17：00

会場：全国市町村国際文化研究所

1、政策に強い議会をつくる

講師：磯崎 初仁（中央大学法学部）

自治体議会はどうあるべきか、議会の権限、議会の政策力をどう強化するか。政策形式ごとの審議のポイントは何か、議会事務局のサポートをどう強化するのか。

これらについて研修を受けた。

法制度はどうなっているか、政策に問題はないのか？

などを深く調査していくことで基礎知識を高め、見識を高めることが必要など。

2、脱炭素のススメ

講師：藤野 純一（地域脱炭素先行地域座長代理）

地域における脱炭素の取り組み例、世界の温暖化対策の潮流、ストックホルム+50 会合の振り返り、地域脱炭素ロードマップと第1回選考、本当に求めるべきことは。

について研修を受けました。

結論は原発再稼働が必要だとの内容でまとまりました。

開催日：令和4年8月2日（火）9：00～12：30

1、人口減少時代における地域創生を進めるポイント

講師：牧瀬 稔（関東学院大学地域創生学科教授）

地方創生とは、日本の将来人口推計、人口減少を勝ち抜く視点、

について研修を受けました。

時代の潮流は、自治体間の「競争」ではなく、自治体間の「共創」(自治体同士の広域連携・公民連携)である。

地方自治体から地方政府へ。

つまり、道州制が進むべき方向だとの内容。

2、自治体 DX の基本と議会の役割

DX と ITC の違いについて研修を受けました。

本講義自体に紙のレジメが無く、パワーポイントを使用した講義で、振り返りが困難だと感じました。

以上。